

TCPK178 タイヤチェンジャー用ツールヘッドプロテクターキット取扱説明書

091216#101KTP



警告



製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用下さい。
この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管して下さい。

取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社までご請求下さい。



株式会社 レックス

〒501-0222 岐阜県瑞穂市別府611-1
TEL. 058-326-7166 (代表) FAX. 058-326-7165

はじめに

この度は、タイヤチェンジャー用ツールヘッドプロテクターキットをお買い上げ頂き誠に有り難うございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を十分に読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。説明書の内容について不明点やご質問がある場合は、ご購入になりました販売店までお問い合わせ下さい。
また、製品のご使用にあたっては、タイヤチェンジャーの使用のご経験のある専任の作業者が行って下さい。この時、取扱説明書の内容に示されている注意事項、取り扱い方法の全てをご理解頂いてからご使用下さい。

1. 安全について

■警告表示について

この取扱説明書では、使用者及び周囲の方々や財産に損害を与えない為の警告表示をしています。警告表示は警告ラベルの記号と警告文の組み合わせで表示されています。

警告

正しく使用しない場合、死亡または重傷のおそれがあることを示します。

注意

正しく使用しない場合、軽傷または中程度の傷害を負うおそれがあることを示します。

また、当該製品自体または、他の使用者の財産に対して損害を与えるおそれがあることを示します。

警告

タイヤチェンジャー用ツールヘッドプロテクターキットを安全にお使い頂く為に、次の項目を必ずお守り下さい。正しく使用しない場合、リムやタイヤを損傷するおそれがあります。

作業区分	警告事項
破損・負傷について	本製品は取扱説明書に記載されている使用方法で正しく使用して下さい。正しく使用されていない場合、製品が破損したり、作業者が負傷する場合があります。
	本製品は、タイヤチェンジャー用プロテクターとして開発されています。目的以外でご使用にならないで下さい。目的以外でご使用になった場合、製品が破損したり、リムやタイヤを損傷する場合があります。
	本製品のご使用可否はご購入者によって判断して下さい。本製品の適合に関する判断もご購入者によりお願いします。
	損傷を受けたり、異常が確認出来る製品を使用しないで下さい。作業中に本製品が破損して外れた場合、リムやタイヤが損傷する可能性があります。
	本製品が著しく摩耗したり、損傷した場合は出来るだけ早く交換して下さい。
	製品の改造や他の製品と結合、連結させて使用しないで下さい。

注意

タイヤチェンジャー用ツールヘッドプロテクターキットを安全にお使い頂く為に、以下の項目を必ずお守り下さい。正しく使用しない場合、軽傷または中程度の傷害を負うおそれがあります。

作業区分	注意事項
故障・損傷について	極端な高温、低温下や温度変化の激しい場所では使用しないで下さい。破損の原因となります。
	塩害を受ける地域では使用しないで下さい。破損の原因となります。
	薬品の雰囲気中や薬品に触れる場所では使用しないで下さい。薬品などによる変色や劣化がある場合は継続して使用しないで下さい。
	作業開始前の点検や定期自主検査を必ず実施して下さい。
	落下させたり、打撃したりしないで下さい。

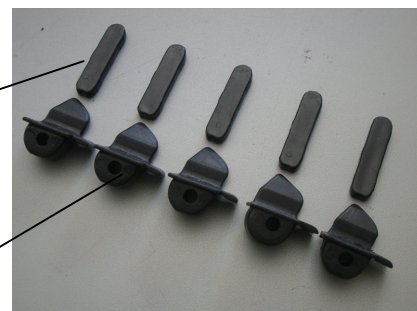
2. 製品の構成と名称について

梱包から製品を取り出し、全ての備品が揃っているか必ず確認して下さい。

※製品にはオイルを塗布しております。ご使用になる前に十分にふき取して下さい。

ビード掛け部用プロテクター
入数:5個

ローラ部用プロテクター
入数:5個



■本製品に含まれるもの

①各プロテクター 5個 ②取扱説明書 1枚

3. 製品の取り付け方法について

本製品は、タイヤチェンジャーのツールヘッドプロテクターとして開発されています。目的以外でご使用にならないで下さい。

また、本製品は、イタリア製タイヤチェンジャー用のプロテクターとして開発しておりますが、タイヤチェンジャーやツールヘッドの形状によっては取り付け出来ない場合があります。

以下のタイヤチェンジャーにはご使用になれない可能性があります。

- ・イタリア製以外のタイヤチェンジャー（中国製、日本製など）
- ・2輪用ツールヘッドを取り付けたタイヤチェンジャー
- ・本製品と著しく形状が異なるプロテクターが設定されている全てのタイヤチェンジャー

ご使用になるタイヤチェンジャーにつきましては、タイヤチェンジャーの取扱説明書を十分にお読みになり理解してご使用下さい。

本説明書では、ツールヘッド単体で説明しておりますが、通常タイヤチェンジャーにツールヘッドが取り付けられたまま、本製品の脱着が行えます。

3-1. まず、ツールヘッドのローラーを取り外します。
写真の様に六角穴付きボルト（ホーセットボルト）でピンが固定されている場合は、このボルトを外します。
ツールヘッドによっては、下側からボルトが装着されている場合や、ボルトがなく、ピンを打ち込んでいるだけのタイプもあります。
タイヤチェンジャーの取扱説明書を確認して下さい。



3-2. ピン径に適したストレートポンチなどでローラーを取り外します。
写真では下側から上側へ取り外していますが、製品によっては逆の場合もあります。



3-3. ピンが抜けたら、ローラーを取り出します。
ローラーのハウジング内はビードクリームなどの汚れが溜まっている場合がありますので、小さなブラシなどで汚れを完全に取り除いて下さい。
また、六角穴付きボルトの雌ねじ部分へは潤滑油を少量塗布して下さい。



3-4. ローラー用プロテクターを写真の様にセットします。
この時、ツールヘッドのタイプによっては、勘合がきつい場合があります。
プロテクター側を少し削って完全にハウジングへ収まる様にして下さい。



3-5. ローラーピンをセットします。
プロテクターの穴を貫通する様にしてセットします。
ツールヘッドによっては、穴位置がずれる場合があります。この場合は、プロテクター側の穴を少しだけ大きく加工して対処して下さい。



3-6. ローラーピンを確実に打ち込みます。



3-7. 六角穴ボルトを取り付けて完了です。



3-8. ビード掛け部用のプロテクターは、写真の様に取付けが出来ないタイプもあります。
また、短い溝の場合は本製品を適当な長さにカットして取付けて下さい。



取り付け溝が無い場合



取り付け溝が湾曲している場合

左=短いタイプのプロテクター
右=本製品

